

株式会社ダイフク

平成25年3月期

第2四半期決算説明資料

平成24年11月12日

DAIFUKU

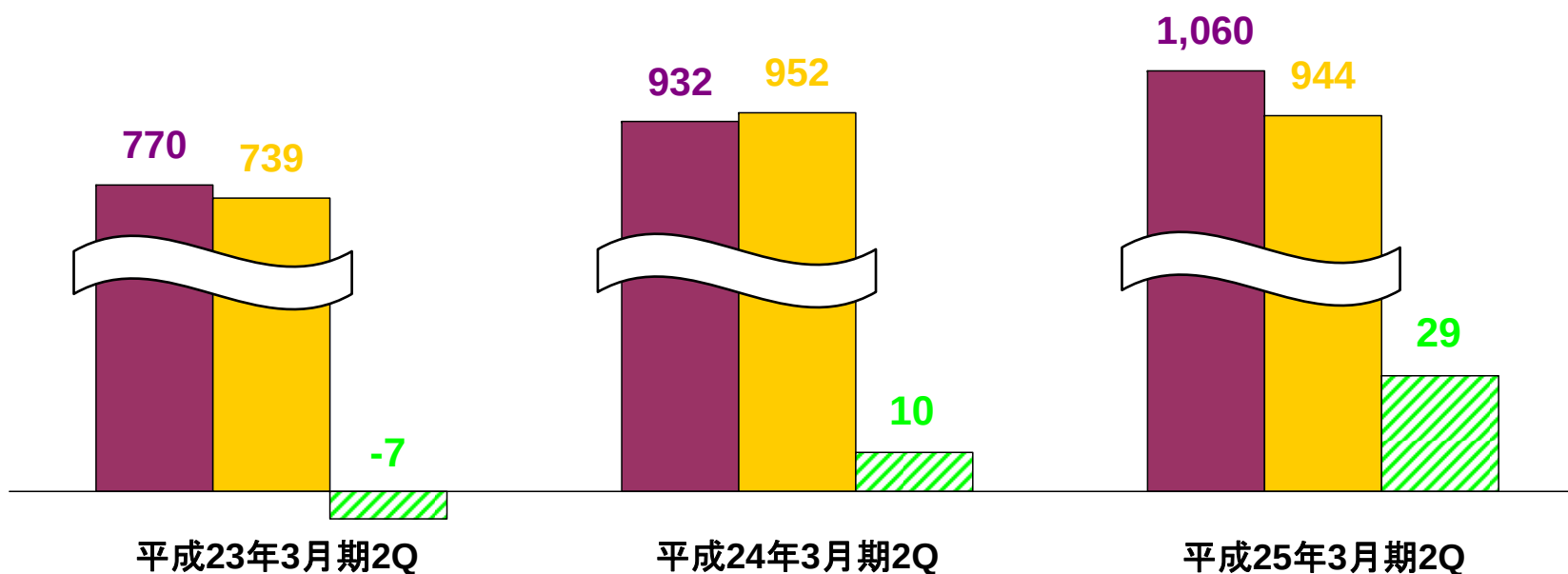
Material Handling and Beyond

- 経済状況は不透明感を増す
- 業績は回復基調を維持
- 利益は、プロジェクト管理の徹底、コストダウンにより大幅増

【第2四半期連結累計業績推移】

(単位: 億円)

■ 受注高 ■ 売上高 ■ 営業利益



平成25年3月期第2四半期累計業績(連結)

DAIFUKU

2

利益面が大幅に増加

(単位: 億円)

	平成25年3月期2Q	前年同期	対前年同期比
受注高	1,060.9	932.0	13.8%増
売上高	944.1	952.3	0.9%減
営業利益	29.1	10.7	171.9%増
経常利益	24.4	6.8	254.6%増
四半期純利益	12.7	△1.1	13.8億円増益
包括利益	13.0	3.3	284.9%増
1株当たり 四半期純利益	11.48円	△1.06円	

※ 前年同期の受注は、ローガン社の受注残約60億円を含む

第2四半期連結累計業績予想と実績の比較

DAIFUKU

3

(単位: 億円)

平成25年3月期2Q 10月18日発表予想 5月14日発表予想

受注高	1,060	-	1,100
売上高	944	930	980
営業利益	29	27	15
経常利益	24	22	13
四半期純利益	12	10	7

ダイフク単体の利益が大幅改善

(単位: 億円)

	受注高		売上高 (外部顧客への売上高)		セグメント利益 (四半期純利益)	
	平成25/3期2Q	前年同期	平成25/3期2Q	前年同期	平成25/3期2Q	前年同期
ダイフク	554.9	504.2	507.6	559.3	6.7	△8.0
コンテック	43.0	41.1	39.2	37.8	△1.0	△2.0
DWHC※1	248.5	83.1	157.3	140.3	3.4	4.7
その他	214.4	303.5	226.9	210.1	9.0	9.4
連結調整等	-	-	12.9	4.7	△5.4	△5.2
計(調整後)	1,060.9	932.0	944.1	952.3	12.7	△1.1

※1 DWHC=DAIFUKU WEBB HOLDING COMPANY

※ 前年同期の「DWHC」「その他」の受注高には、平成23年4月に買収したローガン社の受注残約60億円を含む

※ 平成24年4月に国内子会社の吸収合併等の組織再編を実施

- ・国内工場の採算が、期初計画より改善
- ・タイ、韓国、中国など、グループ力を生かした最適地調達
- ・プロジェクトマネージャーが、部門を越え、全体最適の視点でリスクマネジメントを徹底



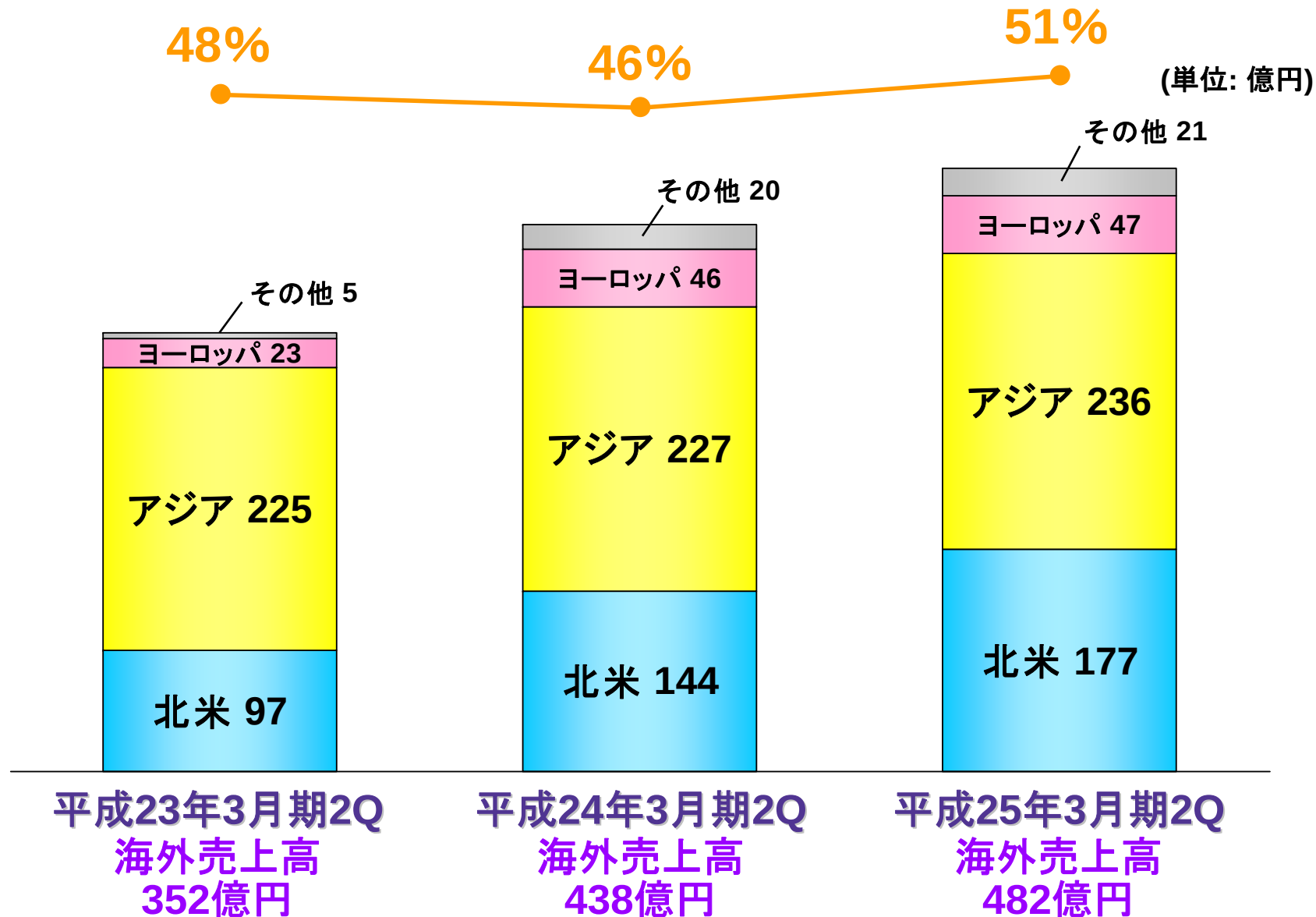
中国製部材を使用した洗車機「GSPECT」を
日中両国で販売

海外売上高の推移

DAIFUKU

6

(%: 対売上高比率)



海外地域別売上高

DAIFUKU

7

(単位: 億円)

地区	国名	平成23年3月期2Q		平成24年3月期2Q		平成25年3月期2Q	
		売上高	構成比(%)	売上高	構成比(%)	売上高	構成比(%)
北米		97.2	27.6	144.4	32.9	177.3	36.7
アジア		225.4	64.1	227.5	51.8	236.7	49.0
	韓国	83.0	23.6	74.5	17.0	85.3	17.6
	台湾	34.3	9.8	44.4	10.1	65.4	13.5
	中国	87.9	24.9	71.9	16.4	38.7	8.0
	タイ	7.7	2.2	18.6	4.2	23.3	4.8
	その他	12.5	3.6	18.1	4.1	24.0	5.1
ヨーロッパ		23.7	6.6	46.1	10.5	47.4	9.9
中南米		4.6	1.2	11.7	2.7	9.8	2.0
その他		1.2	0.5	9.0	2.1	11.3	2.4
合計		352.1	100.0	438.7	100.0	482.5	100.0

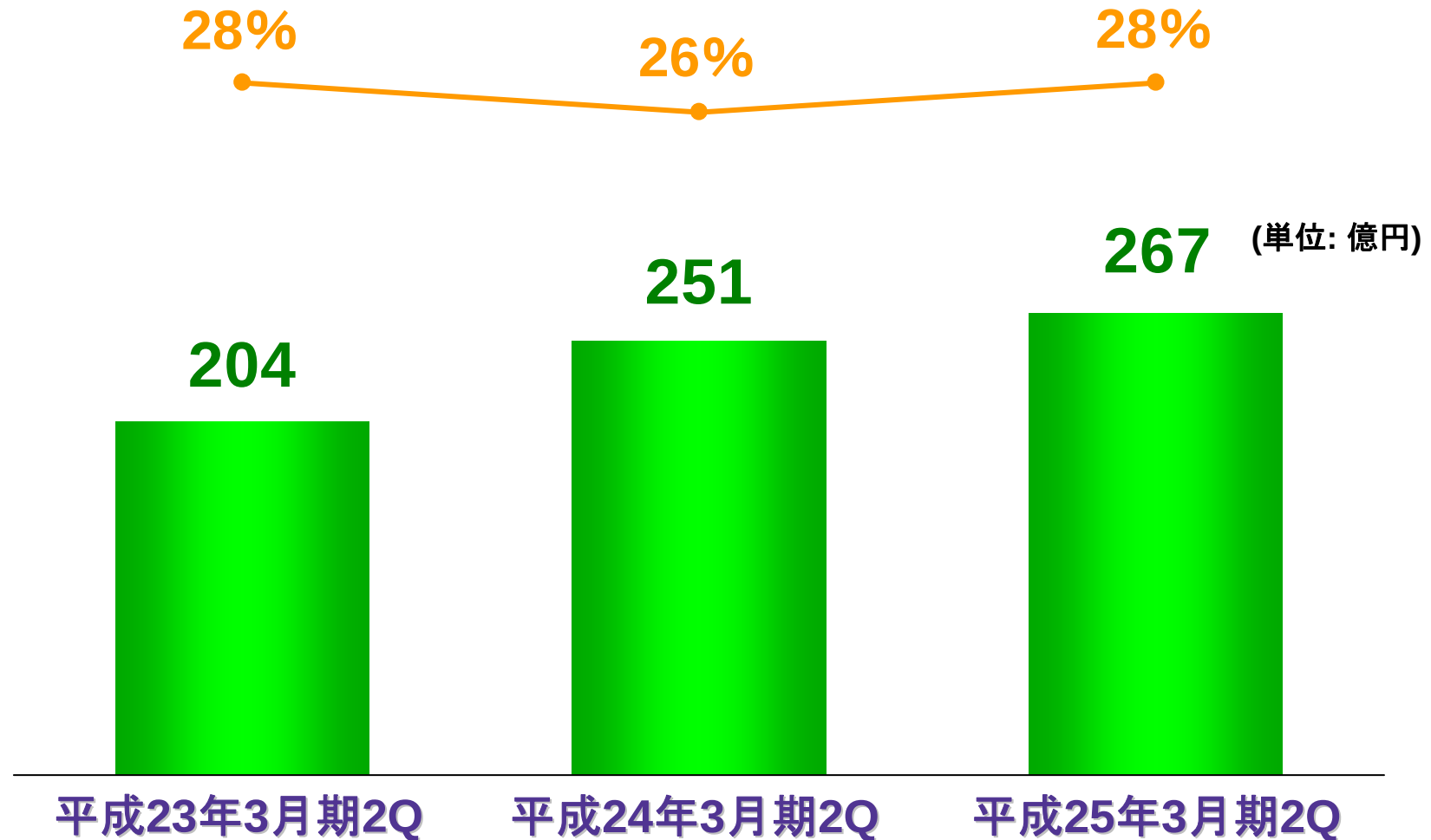
サービス売上高の推移

DAIFUKU

8

※サービス売上高: 納入したシステム・製品を対象にした、保守・メンテナンス、リニューアル、改造工事などによる売上高

(%: 対売上高比率)



連結業種別受注高、売上高

DAIFUKU

9

(単位: 億円)

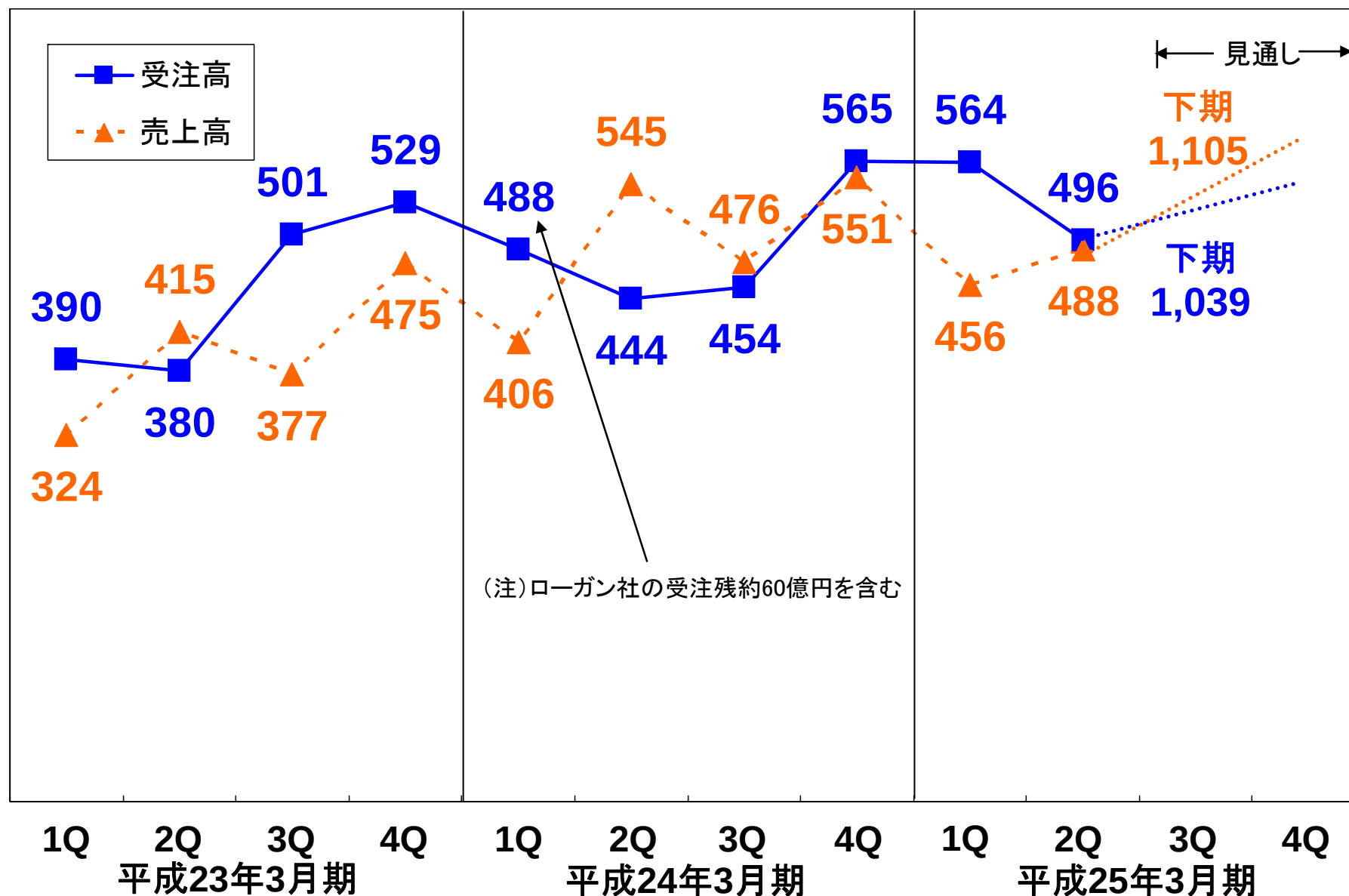
業種	受注高				売上高			
	平成24年3月期2Q		平成25年3月期2Q		平成24年3月期2Q		平成25年3月期2Q	
	受注高	構成比(%)	受注高	構成比(%)	売上高	構成比(%)	売上高	構成比(%)
自動車および 自動車部品	204.0	21.9%	316.2	29.8%	195.8	20.6%	228.2	24.2%
エレクトロニクス	235.1	25.2%	258.9	24.4%	296.5	31.1%	247.6	26.2%
商業および 小売業	131.6	14.1%	152.6	14.4%	158.1	16.6%	172.4	18.3%
運輸・倉庫	40.6	4.4%	29.6	2.8%	51.3	5.4%	38.2	4.0%
機械	29.8	3.2%	35.7	3.4%	24.5	2.6%	30.5	3.2%
化学・薬品	62.0	6.7%	47.5	4.5%	49.2	5.2%	43.5	4.6%
食品	31.4	3.4%	30.6	2.9%	25.2	2.6%	25.2	2.7%
鉄鋼・非鉄金属	16.4	1.8%	22.2	2.1%	19.1	2.0%	14.3	1.5%
精密機器・ 印刷・事務機	17.1	1.8%	13.8	1.3%	13.4	1.4%	13.9	1.5%
空港	91.3	9.8%	67.0	6.3%	53.2	5.6%	65.4	6.9%
その他	72.7	7.7%	86.9	8.1%	66.1	6.9%	65.0	6.9%
合計	932.0	100.0%	1,061.0	100.0%	952.4	100.0%	944.2	100.0%

受注高、売上高の四半期ごとの推移

DAIFUKU

10

(単位: 億円)

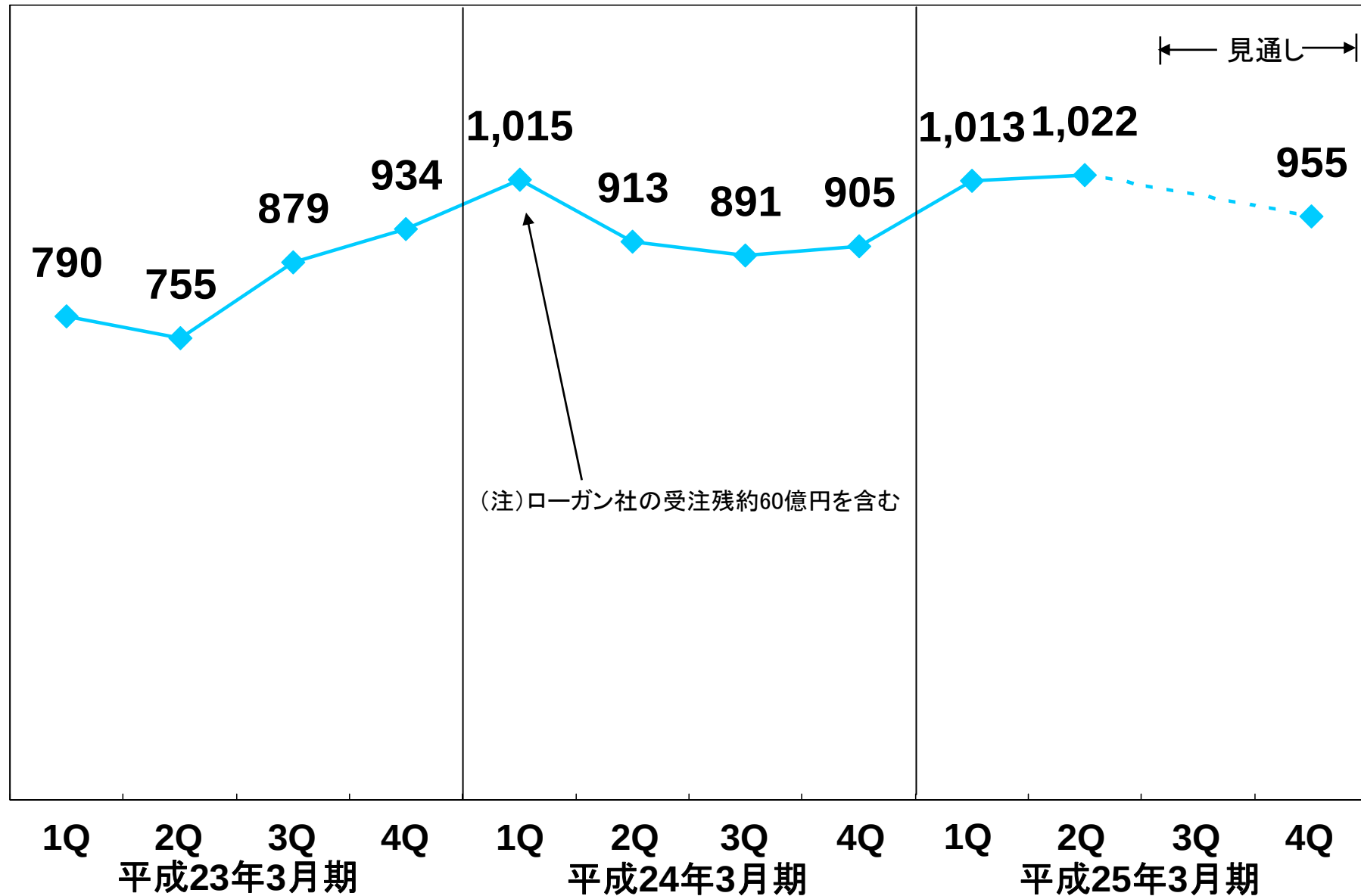


受注残の推移

DAIFUKU

11

(単位: 億円)



平成25年3月期業績予想 (連結)

DAIFUKU

12

(5月14日発表から変更なし)

(単位: 億円)

平成25年3月期

前年同期

対前年同期比

受注高	2,100	1,952	7.6%増
売上高	2,050	1,980	3.5%増
営業利益	60	42	42.3%増
経常利益	55	40	36.7%増
当期純利益	30	12	145.3%増

■ M&Aによりグループの枠組みを拡大

- ・ **Knapp社（オーストリア）の株式30%を取得し、持分法適用会社**に（2012年7月）
欧州・中南米市場、小物ピッキングシステムなどを強化
- ・ **韓林機械全株式取得**（2012年8月）
韓国最大手の洗車機製造会社買収により洗車機ビジネス拡大
- ・ **Elite Line Services, LLC（米国）の出資証券100%取得**
（2012年11月）
空港向けシステムのオペレーション、サービスビジネスを拡充
- ・ **米国DTx社の株式85%取得で合意**（2012年10月）
子会社のコンテックが取得で合意。医療機器業界へ電子機器の拡販を図る

■ 格付け維持(2012年9月)

(株)格付投資情報センター(R&I)による格付

財務体質強固が評価され

- ・発行体格付 A- 方向性:安定的
- ・短期債格付 a-1 (CP発行枠200億円)

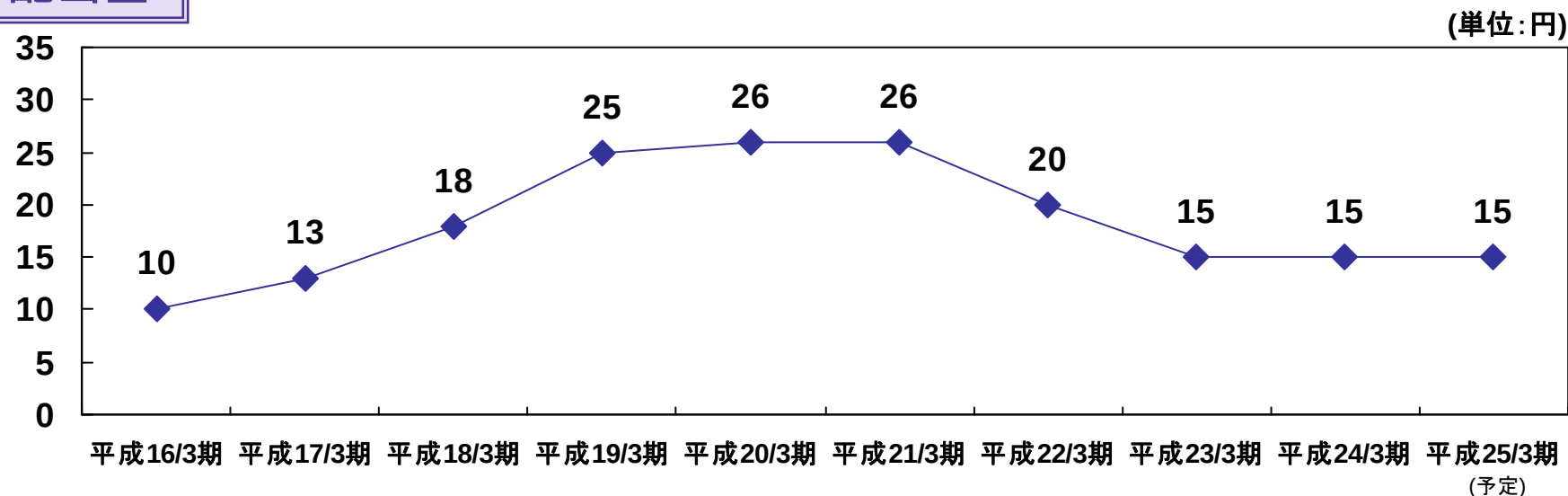
■ 環境格付の取得(2012年10月)

(株)日本政策投資銀行より、「環境格付」に基づく融資を受ける。「環境への配慮」に対する取り組みを評価され、最高ランクの格付けを付与される

1. 業績連動による配当政策を平成17年3月期から導入
連結当期純利益の20～30%の配当性向

2. 平成25年3月期：
平成24年11月12日の取締役会で中間配当**5円**を決定
年間で**15円配当**の予定

配当金



将来の見通しに関する注意事項

本資料に記載されている将来の業績に関する目標、信念、計画等は、過去の事実ではなく、最新の情報から判断した経営陣の想定や信念に基づく事業見通しであり、潜在的なリスクや不確定要素を含んでいます。実際の業績は、さまざまな重要要素により、記載された見通しと大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。実際の業績に影響を与えうる重要要素としては、1) 当社グループの経営環境における消費者動向および経済情勢、2) 米ドルその他の通貨建ての売上・資産・負債に対する円為替レートの影響、3) コスト上昇や販売の抑制につながる安全その他に関する法令等の規制強化、4) 災害・戦争・テロ・ストライキ・疾病等の影響などが含まれます。なお、当社グループの業績に影響を与えうる要素は、これらに限定されるものではありません。